

# みんなの民報

しあわせを  
共に産み出す党  
日本共産党

## 六月町議会報告

町議会議員 常山 知子

六月十三日～十五日の会期で、皆野町議会六月定例会が開かれました。(会期は三日間でしたが、十三日ですべての審議が終了し閉会となりました)

一般質問は4名(小杉、林、常山、内海)の各議員が行いました。町長提出議案12件(議案5件、承認4件、同意3件)でした。

### (主な議案)

☆議案22号 町道路線の認定

国神郵便局のわき、町立皆野幼稚園への進入路から延伸部分(1833E)が町道になります。(町道国神1の7号線)現在は生活道路として利用され、公共性が高いことから町道として維持管理します。

### 人事

☆人権擁護委員候補者の推薦

田島 伸一氏(三沢)

山口三千代氏(皆野)

☆教育委員会委員の任命

小笹 昭二氏(日野沢)

☆議案23号

皆野町文化会館空調設備更新

工事請負契約の締結について

◎契約の目的…文化会館空調設備更新工事

◎契約の方法…制限付き一般競争入札(11社が入札)

◎契約の金額…一億二千九万五千二百円

◎契約の相手…本庄市緑二一(株)高橋設備(資本金二千五百万円 社員数一五名)

尚、工事は平成三〇年三月まで

☆議案21号

皆野町一般会計補正予算(第2号)

### ●ポピーまつりに

約3万9千人

各議員からポピーまつりに対する意見や要望が出されました。

常山議員は「ポピーまつりを見に来た人または町民からの要望や意見が寄せられているので、実行委員会に反映し来年の改善点にして欲しい。」

① ポピーの花は赤だけでなく、ピンクや白など配色を考えて欲しい。

② 秩父市の芝桜のように、町報に町民は無料で見られる入場券をつけて欲しい。

③ スポーツ公園を、駐車場としてポピー会場周辺の交通規制について実際は行なわれなかったが一部交通止めについては、近隣の住民から不安の声があった。

もう少し住民の理解を得る必要があったのではないかと。④ シャトルバスの運行費、トイレの設置などその他多くの経費がかかっている。

入場料、町の負担金(1万円)では、今年では足りない状態ではないかと。收支報告書をきちんと出すべきで町民にわかるようにしてほしい。

④ ①についてだけ答弁を求めました。(答 弁) 收支報告書は出します。赤字については、両町(皆野・東秩父)で負担しなければと考えている。

### ●浅草との交流について

皆野町は荒川と隅田川の繋がり(つながり)をきっかけに交流を始めました。

6月4日、浅草商店連合会を中心とした交流を行ない、現地で秩父音頭などを披露しました。

常山議員は「他地域との交流も良いが、交流によってどう町づくりを生かせるか、移住対策など将来的なことも視野に

入れてやっていく必要があるのでは」と発言。

「今後は、行政レベルでの交流も考え、担当は総務課と産業観光課として、浅草の観光、産業、町づくりを学ぶことや、将来的には小学生の交流も考えている」という答弁でした。

常山議員の一般質問から

(二面について)

### ③町営バスの増便について

(質問) 町営バス日野沢線の土曜・休日運行について増便する考えはありますか。

(答 弁) 限られた日、突発的な事案から、即増便はできかねます。

(質問) 5月の連休は、毎年、満願の湯の停留所で最終便に乗りきれない状況です。総合戦略で町営バスの運行本数を一便増便するところがありますがどの路線ですか。

(答 弁) にぎわいの状況によりどの路線になるかわかりません。

常山「これからも観光客が来ると想定されるのは、日野沢線ではないでしょうか、増便する計画があるのなら、今すぐ実施すべきです。」

# 常山議員の一般質問から

## ① 定住促進に向けた取組み

「皆野町ひとまち」しごと創生総合戦略」が作定され、町の人口減少が続く中、平成72年の総人口を八千人程度と設定しました。しかし、このまま何の努力もしなければ、八千人どころが大変な人口減少が起きてしまいます。

(質 問) 町に移住し、定住する人を増やすために、どのような対策を考えていますか。

(答 弁) 平成28年12月「みな」の魅力発掘創造会議」をたちあげ「総合戦略」の案現の方策を中心に、観光資源の発掘活動や若者が定住する魅力ある地域づくりを検討していきます。その一つに浅草との交流を始めました。

(質 問) 全国の自治体で空き家を活用して移住者を呼び込む取り組みを行なっています。このような取り組みを推進していく考えは。

(答 弁) 昨年6月～8月にかけ、第一次空き家調査を行ない、328軒の空き家が存在。また、業務委託により第二次調査を行ないました。その後、空き家活用意向調査を行ない、151人が回答。

売りたい、賃したい人は22%でした。空き家の活用は所有者の意向が最優先です。

今後は活用意向調査の結果を充分分まえて検討していきたい。

(質 問) 東京 奥多摩町(人口5500人)は、移住担当の職員を2名配置して取り組んでいます。当町でも専門にこの事業を行なう担当者配置する考えはありますか。

(答 弁) 理想的ですが、極めて難しい状況です。

(質 問) 「地域おこし協力隊」という国の制度があります。今年度から小鹿野町には5名の協力隊員が来て町の仕事をしています。協力隊の活用を行なう考えは。

(答 弁) 協力隊の募集はむずかしいことではないので考えてみたいと思います。

## ② 山林の整備について

(質 問) 地球温暖化による気候変動でさまざまな地域で災害が起きている。町でも前から小規模災害がくり返されています。それは

大きな災害になる危険性があります。災害防止、安心して生活ができる山林の整備についてどのように進めていくか考えをお聞きます。

(答 弁) 森林組合では、切って

使って・植えて育てる林業の本来のサイクルをめざして埼玉県の補助事業において、山の環境づくりと林業の再生をはかっています。町としても森林組合と連携して取り組んでいきたいと思っています。

尚、本町の平成25年から28年度の森林計画の実施は、間伐が約67ha、竹などの伐採(里山事業)約21haになっています。今後も県、森林組合と連携し、関連施策をこころじていきます。

(質 問) この前の大雪の時は、道路わきの木が倒れ、生活道をふさぎました。また日当たりを悪くし、冬場は路面の凍結で危険な状態になります。当面、道路わきの木の整備をすすめていただきたい。

(答 弁) 山林所有者の理解がないと出来ないことですが、懸念のある地域については今後も間伐を進めていきたい。

(質 問) 山林整備費用については、県や国の補助事業を活用することは可能ですか。

(答 弁) 補助事業を活用しながら、間伐など所有者の理解を得られる所から積極的に進めていきます。

# 知子のひとりごと

常山 知子

先日、おもしろい4コマまんがを読みました。アへ首相があるそば屋に入り、そばを注文すると店員から「かけですか？もりですか？」と聞かれ、あわててそば屋を出ていきました。国会が開会しました。「もりも」かけ「もりはつきりしないまま国会から逃げてしまうのでしょうか。そのアへ首相、5月3日に改憲発言です。

「オリンピックが開かれる年に新しい憲法が施行される年にしたい」自衛隊の存在を9条に書き込むと表明。9条の3項に自衛隊の存在を書きこんだらどうなるか？ 1項の「戦争放棄」や2項の「戦力不保持」と矛盾し、今までの「歯止め」をなくし、自衛隊の海外での武力行使を無制限にすることにつながるのです。大体、憲法を守らなければならぬ大臣が、改憲表明なんて憲法違反ですよ。

「みんなの民報」が今回で1800号となりました。先輩方から引き継いで、毎月2回発行しています。これからみなさんに読んでもらえる「民報」をめざして書いていきたいと思っています。

生活・法律相談 お気軽にご相談ください  
町議会議員 常山 知子  
電話・FAX 62-6733

憲法9条 まもろう  
日本共産党

